



平成30年5月9日

町田消防署で救急隊の機動的な運用を試行します

町田消防署は、東京消防庁管内の消防署で初の試みとなる「救急隊の機動的な運用」を開始することになりました。

日中の救急要請が多い町田駅周辺に対応するため、町田駅の近くに救急隊の待機場所を整備し、迅速に到着する体制を確保します。

1 運用開始日時

平成30年5月16日（水）13時00分

2 救急隊の待機場所の名称及び所在（別図参照）

町田消防署原町田分駐所

町田市原町田四丁目24番6号 せりがや会館内

3 機動的な運用の概要

別添え資料を参照してください。

4 開所式

運用の試行に先立ち、次のとおり開所式を行います。

(1) 日時

平成30年5月16日（水）11時00分から

(2) 場所（別図参照）

町田市立国際版画美術館

町田市原町田四丁目28番1号

(3) 式次第等

予定時間	内容
10:30	受付・事前レクチャー
11:00	開式
11:02	・式辞 東京消防庁次長（安藤 俊雄） ・来賓祝辞 都議会警察消防委員長（大津 ひろ子様） 町田市市長（代理：副市長 高橋 豊様）

	町田市議会議長（若林 章喜 様） 町田市選出都議 ・来賓紹介等 ・銘板贈呈 町田市副市長→町田消防署長 ・原町田分駐所紹介ビデオ上映 ・祝電披露 ・町田消防署長謝辞
11:45	閉式
12:00	町田消防署警防課長ぶら下がり取材
ぶら下がり取材 終了後	分駐所内覧会 ※式典会場から分駐所までの移動は車両をご用意いたします。

5 取材について

- (1) 取材を希望される社は、5月15日（火）12時00分までに広報課報道係までご連絡ください。取材場所が限られていますので、ムービーは1系列局1カメラ、スチールは1社1カメラまでとし、事前に申し込みされた社のみ取材可とさせていただきます。
- (2) 当日は 10時30分までに、別図に示す（報道受付）へ自社腕章を着用しお集まり ください。受付後、式典会場内にて事前レクチャーを実施します。
- (3) 本行事に係る ぶら下がり会見を、開所式終了後、12時00分から開所式会場にて町田消防署警防課長が実施 します。
- (4) 会場には音声分配器はございません。
- (5) 町田市立国際版画美術館の駐車場はご利用できますが、原町田分駐所には駐車場がありません ので、予めご了承ください。

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

【ダイバー シティ】
「救急活動体制の充実強化」

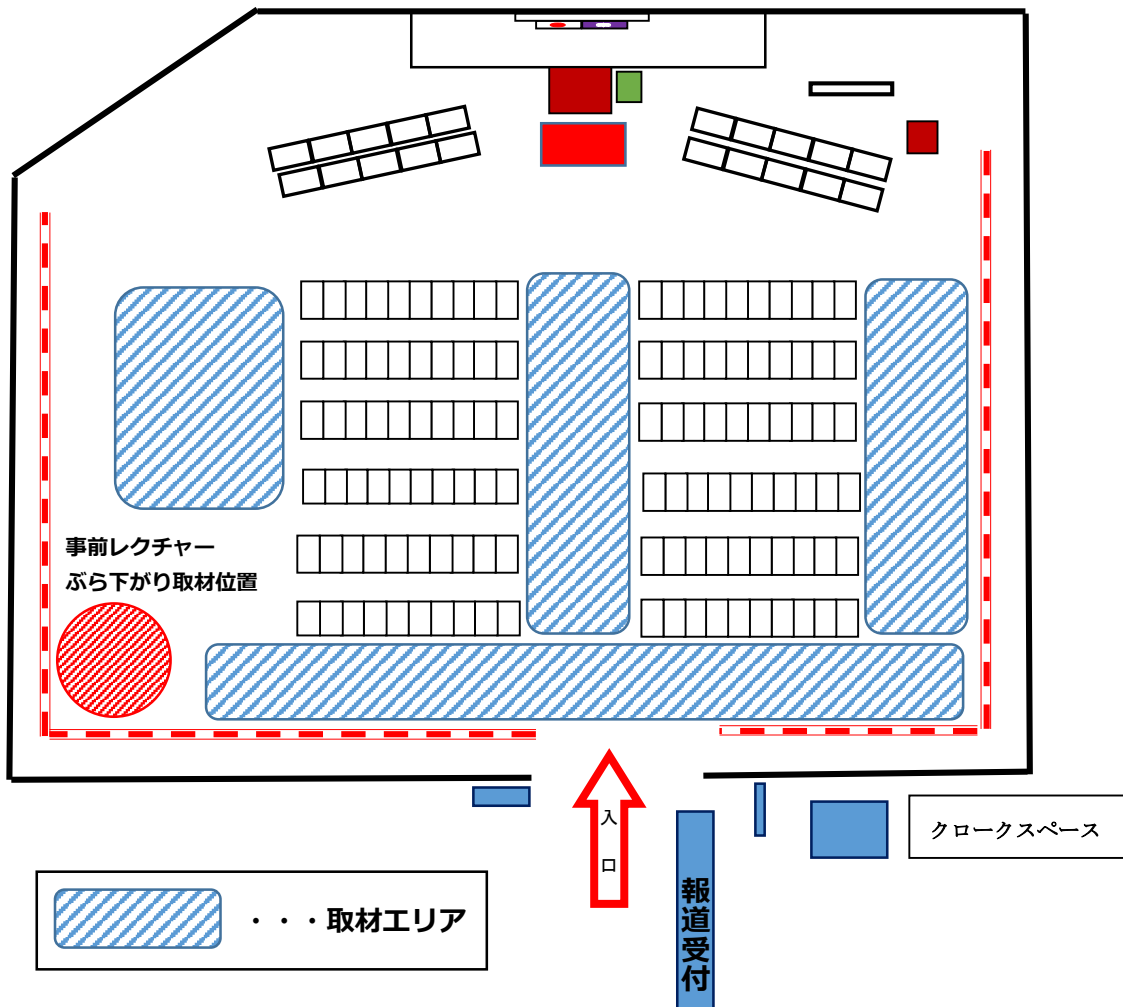
問合せ先

（東京消防庁(代)03-3212-2111
広報課報道係 内線 2345～2350）

会場案内図



版画美術館会場平面図



町田消防署における救急隊の機動的な運用の試行について

○東京消防庁では東京2020大会開催に向けて救急隊の平均現場到着時間を7分とするため、救急需要対策、救急隊の機動的な運用など事業を展開している。

○30年度は、新たな事業として町田消防署の救急隊を対象とした機動的な運用の試行を行い、更なる救急隊の現場到着時間の短縮を図るものである。

○運用イメージについては以下のとおりである。

運用イメージ

試行地域：町田消防署管内

運用対象：町田消防署の救急隊

運用時間：8時30分頃から20時30分頃まで*

①日中の救急要請が多い町田駅の近くに町田消防署原町田分駐所を整備

②町田消防署の救急隊を1隊待機させ迅速に対応できる体制を確保

※救急隊が待機する時間帯及び運用方法等は、今後変更となる可能性がある。



町田消防署本署等の救急隊

町田駅周辺への対応

町田駅

※利用者が多く比較的救急需要が多い

町田消防署原町田分駐所
(救急隊が一時的に待機)

整備

日中の救急需要が多い地域に救急隊を待機させることで、
効率的な現場到着時間の短縮を図る

→ 平成30年5月16日 運用開始